

令和2年台風第10号に係る被害状況等について

※これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。

※下線部は、前回からの変更箇所。

令和2年9月7日

7時00分現在

内閣府

1 気象の概要（気象庁情報：9月7日7:00現在）

(1) 気象の概況（9月7日06時現在）

- ・大型で非常に強い台風第10号は、非常に強い勢力を維持したまま九州北部地方に接近している。
- ・九州北部地方では猛烈な風が吹き、うねりを伴って猛烈なしけとなっている。九州北部地方では7日夕方にかけて、猛烈な風や非常に強い風が吹く見込み。不要不急の外出を控え、屋内では窓から離れるなど暴風に厳重に警戒。また九州北部地方や四国地方では7日朝にかけて、うねりを伴って猛烈なしけとなる見込み。高波に厳重に警戒。
- ・台風の接近に伴い、西日本では7日を中心に潮位が高くなり、海岸や河口付近の低地では浸水や冠水のおそれがある。なお、潮位が堤防を越えなくても、潮位が高い中で高波があると、波が海岸堤防を越えて浸水するおそれもある。高潮や、高潮と重なり合った波浪による浸水などにも警戒・注意。
- ・南海上から暖かく湿った空気が流れ込んでいるため、西日本から東日本では大気の状態が非常に不安定となっており、局地的に雷を伴った激しい雨や非常に激しい雨が降っている。九州北部地方では7日朝にかけて、雷を伴った猛烈な雨が降る見込み。また西日本から東日本では局地的に雷を伴った非常に激しい雨や激しい雨が降り、特に、太平洋側の東から南斜面を中心に総雨量が多くなり、大雨となるおそれがある。土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に厳重に警戒。また、竜巻などの激しい突風や落雷に注意。

(2) 大雨等の状況（9月4日00時～9月7日05時）

・主な1時間降水量（アメダス観測値）

山形県	酒田市	酒田大沢	93.5ミリ	4日6時09分まで
和歌山県	紀の川市	葛城山	90.5ミリ	5日16時46分まで
青森県	弘前市	弘前	88.0ミリ	4日10時02分まで
長崎県	五島市	福江	88.0ミリ	7日1時59分まで
埼玉県	久喜市	久喜	87.0ミリ	4日18時46分まで
長崎県	五島市	上大津	81.5ミリ	7日2時00分まで
山形県	酒田市	酒田	76.5ミリ	4日5時41分まで
鹿児島県	鹿児島郡十島村	平島	71.0ミリ	6日15時14分まで
高知県	高知市	高知	70.0ミリ	4日16時21分まで
秋田県	由利本荘市	東由利	69.5ミリ	4日7時50分まで

埼玉県	秩父市	浦山	69.5 ミリ	5日 23時 14分まで
-----	-----	----	---------	--------------

・主な24時間降水量（アメダス観測値）

宮崎県	東臼杵郡美郷町	神門	522.5 ミリ	6日 23時 00分まで
宮崎県	えびの市	えびの	473.0 ミリ	7日 5時 00分まで
宮崎県	東臼杵郡椎葉村	椎葉	439.0 ミリ	6日 23時 30分まで
宮崎県	東臼杵郡諸塚村	諸塚	403.5 ミリ	7日 4時 30分まで
宮崎県	児湯郡西米良村	西米良	399.0 ミリ	7日 4時 10分まで
熊本県	球磨郡湯前町	湯前横谷	333.5 ミリ	7日 4時 50分まで
高知県	吾川郡仁淀川町	鳥形山	311.5 ミリ	7日 5時 00分まで
宮崎県	西臼杵郡五ヶ瀬町	鞍岡	307.0 ミリ	7日 3時 40分まで
神奈川県	相模原市緑区	相模湖	259.0 ミリ	6日 16時 40分まで
宮崎県	宮崎市	田野	254.5 ミリ	7日 2時 20分まで

・主な期間降水量（アメダス観測値）

宮崎県	東臼杵郡美郷町	神門	598.5 ミリ
宮崎県	えびの市	えびの	569.5 ミリ
宮崎県	東臼杵郡椎葉村	椎葉	458.0 ミリ
宮崎県	東臼杵郡諸塚村	諸塚	453.5 ミリ
宮崎県	児湯郡西米良村	西米良	412.0 ミリ
宮崎県	西臼杵郡五ヶ瀬町	鞍岡	346.0 ミリ
熊本県	球磨郡湯前町	湯前横谷	344.0 ミリ
高知県	吾川郡仁淀川町	鳥形山	319.0 ミリ
鹿児島県	肝属郡肝付町	肝付前田	283.5 ミリ
長崎県	五島市	福江	280.0 ミリ

(3) 強風の状況（9月4日00時～9月7日05時）

・主な風速（アメダス観測値）

長崎県	長崎市	野母崎	44.2m/s	(南東)	7日 1時 55分
沖縄県	島尻郡南大東村	南大東	35.0m/s	(南南東)	6日 0時 42分
鹿児島県	大島郡喜界町	喜界島	30.7m/s	(西)	6日 12時 53分
鹿児島県	熊毛郡屋久島町	屋久島	30.4m/s	(東南東)	6日 16時 02分
鹿児島県	枕崎市	枕崎	30.2m/s	(東南東)	6日 20時 52分
長崎県	大村市	大村	29.9m/s	(南南東)	7日 3時 48分
鹿児島県	鹿児島郡十島村	中之島	29.0m/s	(北東)	6日 15時 12分
長崎県	雲仙市	雲仙岳	28.1m/s	(東南東)	7日 1時 36分
愛媛県	西宇和郡伊方町	瀬戸	27.2m/s	(南)	7日 3時 51分
鹿児島県	奄美市	笠利	27.2m/s	(北)	6日 11時 01分

・主な瞬間風速（アメダス観測値）

長崎県	長崎市	野母崎	59.4m/s	(南東)	7日 1時 45分
沖縄県	島尻郡南大東村	南大東	51.6m/s	(東)	5日 21時 38分
鹿児島県	鹿児島郡十島村	中之島	46.5m/s	(北東)	6日 14時 57分
鹿児島県	枕崎市	枕崎	45.9m/s	(南東)	6日 19時 49分
鹿児島県	熊本郡屋久島町	屋久島	44.8m/s	(東南東)	6日 15時 53分
長崎県	雲仙市	雲仙岳	43.5m/s	(南東)	7日 1時 45分
長崎県	平戸市	平戸	42.8m/s	(南東)	7日 3時 47分
長崎県	大村市	大村	42.2m/s	(南南東)	7日 3時 51分
長崎県	佐世保市	佐世保	41.6m/s	(東南東)	7日 3時 23分
佐賀県	佐賀市	佐賀	41.6m/s	(南東)	7日 3時 31分

(4) 波浪の状況（9月4日00時～9月7日05時）

・主な波浪最高値

【気象庁所管】

鹿児島県	屋久島	10.4m	6日 18時 00分
------	-----	-------	------------

【国土交通省港湾局所管】

宮崎県	細島港	8.1m	6日 21時 00分
鹿児島県	志布志港	8.1m	6日 20時 40分
沖縄県	中城湾港	6.6m	5日 18時 20分
鹿児島県	名瀬港	6.4m	6日 17時 40分
高知県	高知港	6.3m	7日 4時 00分
高知県	室津港	6.1m	7日 1時 40分
GPS 波浪計	宮崎日向沖	11.4m	6日 18時 40分
GPS 波浪計	高知室戸岬沖	8.6m	7日 3時 20分
GPS 波浪計	伊勢湾口沖	7.1m	7日 4時 00分
GPS 波浪計	三重尾鷲沖	6.2m	7日 2時 00分

(5) 潮位の状況（9月4日00時～9月7日05時）

・主な最高潮位（波浪の影響による短周期変動を除去した値）

【気象庁所管】

宮崎県	油津	標高 1.8m	6日 20時 30分
鹿児島県	奄美	標高 2.2m	6日 9時 50分

2 人的・物的被害の状況（消防庁情報：9月7日7:00現在）

都道府県	市町村	人的被害				住家被害						
		死者	行方不明	負傷者		合計	全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	合計
				重傷	軽傷							
人	人	人	人	人	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	
神奈川県	厚木市										1	1
	小計										1	1
島根県	松江市										1	1
	小計										1	1
山口県	山口市				3	3						
	防府市				1	1						
	小計				4	4						
佐賀県	嬉野市				1	1						
	小計				1	1						
長崎県	佐世保市				1	1						
	雲仙市				1	1						
	小計				2	2						
大分県	宇佐市								1			1
	小計								1			1
宮崎県	宮崎市				1	1						
	延岡市				2	2						
	串間市				1	1						
	えびの市				1	1						
	小計				5	5						
鹿児島県	鹿児島市				1	1						
	指宿市				2	2						
	薩摩川内市				1	1						
	志布志市			1		1						
	奄美市								1			1
	始良市				1	1						
	瀬戸内町			1		1						
	喜界町				1	1						
小計			2	6	8			1			1	
沖縄県	南大東村								1			1
	小計								1			1
合計				2	18	20			3		2	5

3 避難指示（緊急）及び避難勧告の発令状況（消防庁情報：9月7日7:00現在）

都道府県	避難指示（緊急）				避難勧告					
	市	町	村	世帯	人数	市	町	村	世帯	人数
山口県						1			17,778	42,191
徳島県						2	2	1	33,475	70,931
愛媛県						2	1		42,304	88,203
高知県						1	1	1	12,096	23,769
福岡県	1			56,441	113,537	11	7	1	796,897	1,685,733
佐賀県	1	1		21,923	58,358	7	6		249,660	601,763
長崎県	3			136,599	306,694	10	8		473,688	1,027,725
熊本県	1	1	1	350,059	740,894	12	21	7	398,203	921,835
大分県	1			27,446	64,201	9	2		395,981	845,161
宮崎県	1	3		2,606	5,852	9	12	3	476,334	1,002,090
鹿児島県	7	2	2	276,746	531,435	12	10	1	312,491	630,802
合計	15	7	3	871,820	1,820,971	76	70	14	3,208,907	6,940,203

4 避難の状況（内閣府情報：9月7日7:00現在）

都道府県	避難所数	避難者数
山口県	364	5,173
徳島県	76	128
愛媛県	324	485
高知県	20	56
福岡県	1,149	32,739
佐賀県	263	13,675
長崎県	696	23,476
熊本県	690	41,742
大分県	396	3,507
宮崎県	457	22,429
鹿児島県	1,158	32,576
合計	5,593	175,986

- ※1 福岡県の令和2年7月豪雨の避難所数及び避難者数を含む（避難所数：2 避難者数：93人）
 ※2 熊本県の令和2年7月豪雨の避難所数及び避難者数を含む（避難所数：35 避難者数：989人）
 国・独立行政法人等の研修施設を避難所として活用（避難者数：144人）
 ※3 鹿児島県では以下のようにホテルを避難所として活用中
 ・十島村は200人が島外避難し、そのうち95人がホテル1か所（鹿児島市内）に滞在。その他は
 親戚、知人宅等に避難。
 ・三島村は58人が島外避難し、ホテル1か所（鹿児島市内）に滞在。（なお、58人が島内避難。）
 ※4 福岡県と熊本県の令和2年7月豪雨の避難所数及び避難者数を含む（避難所数：37 避難者数：
 1,082人）

5 その他の状況

(1) ライフラインの状況

ア 電力（経済産業省情報：9月7日6:00現在）

○沖縄電力管内

供給支障状況（9月7日5時現在）

供給支障戸数 約160戸

供給支障区域

大東地方：北大東村、南大東村

○九州電力管内

供給支障状況（9月7日5時現在）

供給支障戸数 約475,910戸（5.6%）（9月7日6時現在）

（福岡県） 約6,020戸（0.2%）

（佐賀県） 約26,780戸（5.2%）

（長崎県） 約173,770戸（19.0%）

（熊本県） 約22,890戸（2.0%）

(大分県) 約 16,720 戸 (2.0 %)

(宮崎県) 約 20,290 戸 (2.8 %)

(鹿児島県) 約 209,450 戸 (18.0 %)

供給支障区域

(福岡県) 北九州市 門司区 若松区 小倉北区 八幡西区、中間市、遠賀郡
遠賀町、田川郡 福智町、京都郡 みやこ町、築上郡 上毛町 築
上町、福岡市 西区、久留米市、八女市、筑後市、糸島市、八女郡
広川町、壱岐市

(佐賀県) 佐賀市、唐津市、多久市、伊万里市、武雄市、鹿島市、小城市、神埼
市、東松浦郡 玄海町、杵島郡 大町町 江北町 白石町、藤津郡
太良町

(長崎県) 長崎市、佐世保市、島原市、諫早市、大村市、平戸市、松浦市、五
島市、西海市、雲仙市、南島原市、西彼杵郡 長与町、東彼杵郡
東彼杵町 川棚町 波佐見町、北松浦郡 小値賀町 佐々町、南松
浦郡 新上五島町

(熊本県) 熊本市 東区 西区、八代市、人吉市、荒尾市、水俣市、玉名市、
菊池市、宇土市、上天草市、宇城市、阿蘇市、天草市、玉名郡 玉
東町 南関町、菊池郡 大津町、阿蘇郡 高森町 西原村 南阿蘇
村、上益城郡 山都町、葦北郡 芦北町 津奈木町、球磨郡 多良
木町 水上村 相良村 五木村 あさぎり町、天草郡 苓北町

(大分県) 大分市、中津市、佐伯市、臼杵市、津久見市、竹田市、豊後高田
市、杵築市、宇佐市、豊後大野市、由布市、国東市、東国東郡 姫
島村、速見郡 日出町、玖珠郡 九重町

(宮崎県) 宮崎市、都城市、延岡市、日南市、小林市、日向市、串間市、西都
市、えびの市、北諸県郡 三股町、西諸県郡 高原町、東諸県郡
国富町 綾町、児湯郡 高鍋町 新富町 西米良村 木城町 川南
町 都農町、東臼杵郡 門川町 諸塚村 椎葉村 美郷町、西臼杵
郡 高千穂町 日之影町 五ヶ瀬町

(鹿児島県) 鹿児島市、鹿屋市、枕崎市、阿久根市、出水市、指宿市、西之表
市、垂水市、薩摩川内市、日置市、曾於市、霧島市、いちき串木野
市、南さつま市、志布志市、奄美市、南九州市、伊佐市、始良市、
鹿児島郡 三島村 十島村、薩摩郡 さつま町、出水郡 長島町、
始良郡 湧水町、曾於郡 大崎町、肝属郡 東串良町 錦江町 南
大隅町 肝付町、熊毛郡 中種子町 南種子町 屋久島町、大島郡
大和村 宇検村 瀬戸内町 龍郷町、喜界町 与論町

重要施設の停電状況

(熊本県) ・新和病院で停電が発生。(現在、状況調査中)

(鹿児島県) ・公立種子島病院で停電が発生 (自家発電運転中)

・ 三船病院で停電が発生（自家発電運転中）

発電機車の稼働状況：稼働なし

○ 四国電力管内

供給支障状況（9月7日5時現在）

供給支障戸数 約 12,500 戸

供給支障区域

（徳島県）徳島市、鳴門市、佐那河内村

（高知県）高知市、本山町、大豊町、黒潮町

（愛媛県）西予市、伊方町、愛南町

最大供給支障戸数及び発生日時 約 15,400 戸（9月7日 4:00 時点）

重要施設の停電状況：重要施設に対して停電が生じているという情報は入っていない

○ 中国電力管内

供給支障状況（9月7日5時現在）

供給支障戸数 約 47,050 戸

供給支障区域

（鳥取県）東伯郡 湯梨浜町、鳥取市

（島根県）浜田市

（岡山県）岡山市 東区

（広島県）福山市、山県郡 北広島町、

（山口県）岩国市、宇部市、熊毛郡 田布施町、平生町、山陽小野田市、下関市、周南市、長門市、光市、防府市、美祢市、柳井市、山口市

最大供給支障および発生日時 約 47,050 戸（9月7日5:00 時点）

主設備（主要電気工作物を構成する設備の被害状況）：設備被害状況確認中

重要施設の停電状況：重要施設に対して停電が生じているという情報は入っていない

発電機車の稼働状況：現時点で稼働なし

イ 都市ガス（経済産業省情報：9月7日6:00 現在）

・ 現時点で被害情報なし

ウ 水道（厚生労働省情報：9月7日6:00 現在）

・ 関係者に対し、週末及び就業時間外を含めた緊急連絡体制の構築を要請。また長期停電も想定した対応について改めて依頼（9/3）。

・ 今後、迅速な情報収集に努める。

エ 通信関係（総務省情報：9月7日7:00現在）

	事業者(サービス名)	被害状況等
固定 (注1)	NTT 西日本	<ul style="list-style-type: none"> ・被害情報なし→215回線 ※支障エリアを含む自治体は以下の通り。 宮崎県椎葉村 ※役場エリアに支障なし。 ○電話系サービス アナログ電話：187回線 ○その他サービス ISDN アクセスサービス：14回線 専用線サービス：14回線
	NTT コミュニケーションズ	・被害なし
	KDDI	・被害なし
	ソフトバンク	・被害なし
携帯電話等 (注2)	NTT ドコモ	<ul style="list-style-type: none"> ・被害なし→エリア支障について確認中 ※役場エリアに支障なし。 ※合計1→93局停波 (内訳) 福岡県 1局、大分県 5局、長崎県 12局、熊本県 8局、宮崎県 12局、鹿児島県 1→53局、沖縄県 2局
	KDDI (au)	<ul style="list-style-type: none"> ・2→63市町村の一部エリアに支障あり。 ※支障エリアを含む自治体は以下のとおり。 長崎県 (9市町) 五島市、佐世保市、小値賀町、新上五島町、壱岐市、対馬市、平戸市、西海市、長崎市 大分県 (3市町) 日田市、玖珠町、竹田市 熊本県 (7市町村) 上天草市、人吉市、天草市、水俣市、あさぎり町、五木村、相良村 宮崎県 (10市町村) えびの市、串間市、木城町、西米良村、宮崎市、小林市、日南市、椎葉村、日之影町、西都市 鹿児島県 (1→34市町村) いちき串木野市、上屋久町、伊佐市、出水市、南さつま市、南九州市、垂水市、伊仙町、喜界町、天城町、徳之島町、瀬戸内町、龍郷町、奄美市、志布志市、指宿市、日置市、曾於市、大崎町、枕崎市、中種子町、南種子町、屋久島町、南大隅町、東串良町、肝付町、錦江町、薩摩川内市、西之表市、阿久根市、霧島市、鹿児島市、十島村、鹿屋市 ※1市の役場エリアについて支障あり。 鹿児島県 西之表市 ※合計6→215局停波 (内訳) 福岡県 6局、佐賀県 1局、長崎県 35局、大分県 8局、熊本県 10局、宮崎県 25局、鹿児島県 4→130局、沖縄県 2→0局
	ソフトバンク	<ul style="list-style-type: none"> 2→25市町村の一部エリアに支障あり。 ※支障エリアを含む自治体は以下のとおり。 長崎県 (4市町)

	<p>対馬市、五島市、西海市、新上五島町 <u>鹿児島県（18市町村）</u> <u>奄美市、十島村、三島村、大和村、宇検村、瀬戸内町、龍郷町、天城町、伊仙町、中種子町、南種子町、屋久島町、西之表市、南大隅町、錦江町、肝付町、志布志市、曾於市</u> <u>宮崎県（確認中）</u> <u>熊本県（確認中）</u> <u>大分県（確認中）</u> ※2 村の役場エリアについて支障あり。→役場エリアについて支障なし。 ※合計 11→226 局停波 （内訳） 福岡県 8 局、長崎県 30 局、大分県 7 局、 鹿児島県 5→146 局、佐賀県 2 局、熊本県 8 局、 宮崎県 23 局、沖縄県 6→2 局</p>
楽天モバイル	・被害なし

(注1) 事業者が把握可能な通信ビルの被害情報を記載。「役場エリア」とは、市町村役場（本庁舎）を収容する通信ビルのエリア。「支障なし」であっても、通信ビルから利用者宅の設備（電柱や通信ケーブル等）の罹災により固定電話等が利用できない場合がある。

(注2) 主な停波原因は伝送路断及び停電。台風第9号から継続している被害を含む。「役場エリア」とは、市町村役場（本庁舎）をカバーするエリア。事業者が設置している基地局数等は各社で異なり、停波中の基地局数は、サービス影響等の被害状況を直接表すものではない。

○防災行政無線

- ・都道府県防災行政無線：被害情報なし
- ・市町村防災行政無線：被害情報なし

(注) 自治体が把握可能な範囲の情報を記載。

オ 高圧ガス・火薬類（経済産業省情報：9月7日6:00現在）

- ・現時点で被害情報なし

カ 製油所・油槽所（経済産業省情報：9月7日6:00現在）

- ・現時点で被害情報なし

キ SS（経済産業省情報：9月7日6:00現在）

- ・現時点で被害情報なし

ク LPガス備蓄基地、充填所（経済産業省情報：9月7日6:00現在）

- ・現時点で被害情報なし

ケ 工業用水（経済産業省情報：9月7日6:00現在）

- ・現時点で被害情報なし

コ 放送関係（総務省情報：9月7日7:00現在）

<地上波（テレビ）>

地域 (局所名)	事業者名	原因	影響世帯数	現状
鹿児島県奄美市 <small>なげだいくま</small> (名瀬大熊)	NHK、南日本放送、鹿児島テレビ放送、鹿児島放送、鹿児島	停電	約810世帯	停波中

	読賣テレビ			
鹿児島県熊毛郡 屋久島町 (一湊)	NHK、南日本放送、鹿児島テレビ放送、鹿児島放送、鹿児島読賣テレビ	停電	約 390 世帯	停波中
長崎県五島市 (福江)	長崎文化放送、長崎国際テレビ	停電	約 12,000 世帯	停波中
長崎県五島市 (三井楽)	長崎文化放送、長崎国際テレビ	停電	約 1,060 世帯	停波中
長崎県五島市 (富江)	長崎文化放送、長崎国際テレビ	停電	約 2,130 世帯	停波中

<地上波（ラジオ）>

地域 (局所名)	事業者名	原因	影響世帯数	現状
福岡県北九州市 (北九州)	九州朝日放送	停電	約 1,338,700 世帯	停波中

<ケーブルテレビ>

地域	事業者名	原因	影響世帯数	現状
愛媛県宇和島市由良半島の一部	宇和島市	断線等	89 世帯	停波中
鹿児島県の一部、 沖縄県の一部	株式会社アイキャスト	停電等	約 1,100 世帯	停波中

<コミュニティ放送>

被害情報なし

(3) 道 路（国土交通省情報：9月7日4:00現在）

ア 高速道路

- ・被災による通行止め無し
- ・雨量規制基準超過等による通行止め

路線名	区間名	被災状況	備考
E3九州自動車道	門司IC～小倉東IC、 福岡IC～えびのIC	大雨・強風	延長 292.3km 全面通行止め：9/6 17:00～以降区間追加
E3A南九州西回り自動車道	八代IC～水俣IC、出水IC～阿久根 IC、薩摩川内水引IC～鹿児島西IC	大雨・強風	延長 95.3km 全面通行止め：9/6 17:00～以降区間追加
E10東九州自動車道	中津IC～清武JCT	大雨	延長 261.3km 全面通行止め：9/6 16:00～以降区間追加
E10宮崎自動車道	えびのJCT～宮崎IC	大雨	延長 80.5km 全面通行止め：9/6 17:00～
E34大分自動車道	鳥栖JCT～日出JCT	大雨・強風	延長 104.7km 全面通行止め：9/6 18:00～以降区間追加
E77九州中央自動車道	嘉島JCT～益城TB、小池高山～山都 中島西IC、雲海橋交差点～日之影 深角IC、蔵田交差点～延岡JCT	大雨・強風	延長 27.6km 全面通行止め：9/6 16:00～以降区間追加
E78東九州自動車道	清武JCT～清武南IC、日南北郷IC～ 日南東郷IC、加治木JCT～鹿屋串良 IC	大雨・強風	延長 72.4km 全面通行止め：9/6 17:00～
E97日出バイパス	速見IC～日出IC	大雨	延長 9.0km 全面通行止め：9/6 18:00～
E35西九州自動車道	二丈鹿家～伊万里東府沼IC、山代久 原IC～松浦IC、佐々IC～武雄南IC	大雨・強風	延長 77.0km 全面通行止め：9/6 22:00～
E2A関門自動車道	下関IC～門司IC	強風	延長 9.4km 全面通行止め：9/6 22:00～
E2A中国自動車道	小月IC～下関IC	強風	延長 15.5km 全面通行止め：9/6 22:00～
E34長崎自動車道	鳥栖JCT～長崎IC	強風	延長 119.0km 全面通行止め：9/6 22:00～以降区間追加
E96長崎バイパス	長崎多良見IC～西山町IC	強風	延長 15.1km 全面通行止め：9/6 22:00～
E28神戸淡路鳴門自動車道	洲本IC～鳴門IC	強風	延長32.7km 全面通行止め：9/7 0:11～

イ 直轄国道

- ・被災：1路線1区間（累計：1路線1区間）

ウ 補助国道

- ・現時点で確認した被災による通行止め：3路線4区間（累計：3路線4区間）

路線名	区間名	被災状況	備考
国道251号	ながさきけんらんぜんし おぼまちよう 長崎県雲仙市小浜町	越波	9/7 0:00～ 全面通行止め
国道387号	おおいたけんすくぐん くすまち 大分県玖珠郡玖珠町	倒木	9/7 1:20～ 全面通行止め
国道499号	ながさきけんながさきし のも まち 長崎県長崎市野母町	越波	9/6 22:00～ 全面通行止め
国道499号	ながさきけんながさきし くらほまち 長崎県長崎市黒浜町	越波	9/6 22:00～ 全面通行止め

エ 都道府県・政令市道

- ・現時点で確認した被災による通行止め：6 区間

福岡県 2 区間 (倒木2)

大分県 4 区間 (倒木3、土砂流出1)

(4) 交通機関

ア 鉄 道（国土交通省情報：9月7日 4:30 現在）

施設の被害等：なし

運行状況：新幹線 2事業者 2路線 在来線・民鉄 24事業者 88路線

イ 空 港（国土交通省情報：9月7日 4:00 現在）

（欠航便）

- ・9月6日 国内線 600 便（ANA 158 便、JAL 142 便、その他 300 便）国際線 0 便
- ・9月7日 国内線 591 便（ANA 201 便、JAL 171 便、その他 219 便）国際線 0 便

ウ 自動車関係（国土交通省情報：9月7日 3:00 現在）

・被害情報なし

・高速バス関係 運休 39事業者 一部運休 0事業者 0路線

・路線バス関係 運休 41事業者 一部運休 0事業者 0路線

エ 海事関係（国土交通省情報：9月7日 3:00 現在）

- ・166 事業者 196 航路において運休又は一部運休

(5) 社会福祉施設等関係（厚生労働省情報：9月7日 6:00 現在）

・高齢者関係施設の被害状況

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

・障害児・者関係施設の被害状況

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

・児童関係施設等の被害状況

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

(6) 保健・衛生関係（厚生労働省情報：9月7日 6:00 現在）

ア 人工透析

各都道府県に対し、台風の接近に伴い、透析医療の提供が困難となる事態にも対応できるよう注意喚起を行うとともに、被害状況確認の連絡体制確保を要請した。また、日本透析医会に対し、情報共有について協力を依頼（9/4）。現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

イ 人工呼吸器在宅療養難病患者

各都道府県・指定都市・中核市・児童相談所設置市に対し、特に在宅で人工呼吸器を使用している難病患者に関する対応について注意喚起を行うとともに、被害発生時における報告を要請（9/3）。患者団体に対し、地区支部を通じて、特に在宅で人工呼

吸器を使用している難病患者への被害情報の把握について協力を依頼（9/3）。現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

(7) 医療施設の被害状況（厚生労働省情報：9月7日05時00分）

- ・ 鹿児島県では、少なくとも合計8の医療機関で現時点の被害が確認されている（停電8、被害の重複を除く医療機関実数8）。停電中の8医療機関については、いずれも自家発電機で対応が行われている。
- ・ 長崎県では、少なくとも合計12の医療機関で現時点の被害が確認されている（停電12、断水1、被害の重複を除く医療機関実数12）。停電中の12医療機関のうち、少なくとも5医療機関が自家発電で対応しており、残りの医療機関については状況を確認中。

	被災施設数		被害状況別内訳						備考
			浸水		停電		断水		
	延数	現在	延数	現在	延数	現在	延数	現在	
鹿児島県	8	8	0	0	8	8	0	0	
鹿児島医療圏	1	1	0	0	1	1	0	0	
奄美医療圏	4	4	0	0	4	4	0	0	
出水医療圏	1	1	0	0	1	1	0	0	
南薩医療圏	2	2	0	0	2	2	0	0	
長崎県	12	12	0	0	12	12	1	1	
長崎医療圏	5	5	0	0	5	5	0	0	
佐世保県北 医療圏	4	4	0	0	4	4	1	1	
県南医療圏	3	3	0	0	3	3	0	0	
合計	20	20	0	0	20	20	1	1	

※上表は、EMISで被害報告があった病院及び有床診療所についてとりまとめたもの。

※鹿児島県には、9医療圏があり、上記4医療圏以外の5医療圏からはEMISで継続した被害報告無し。

※長崎県には、8医療圏があり、上記3医療圏以外の5医療圏からはEMISで継続した被害報告無し。

(8) 金融関係（金融庁情報：9月6日17:00時点）

○ 金融機関等

- ・ 避難勧告等により、

2金融機関40店舗で9月7日（月）の営業休止予定

1金融機関11箇所のATMで9月7日（月）の利用休止予定

7県内の郵便局が9月7日（月）午前中の営業休止予定

6 政府の主な対応

(1) 官邸の対応

- ・ 9月3日 11:30 情報連絡室設置
- ・ 9月6日 9:40 官邸対策室に改組

(2) 閣僚会議の実施

- ・ 9月4日 15:30 台風第10号に関する関係閣僚会議
- ・ 9月6日 16:00 台風第10号に関する関係閣僚会議

(3) 関係省庁災害警戒会議の実施

- ・ 9月3日 11:30 令和2年台風第10号に係る関係省庁災害警戒会議

7 各省庁等の対応等

(1) 内閣府の対応

- ・ 9月3日 11:30 内閣府情報連絡室設置
- ・ 武田内閣府特命担当大臣（防災）から国民への早期避難を求める呼びかけ（9月4日）、緊急の呼びかけ（6日）
- ・ 内閣府防災、消防庁、厚労省、国交省、気象庁から関係都道府県に、早急な避難についての事務連絡を送付、知事・副知事等に市町村長への働きかけ等を依頼（9月5日）
- ・ 9月6日 9:40 内閣府災害対策室に改組

(2) 警察庁の対応

- ・ 警察庁は、災害対策室長を長とする災害情報連絡室を設置（9/3 11:30）
- ・ 関係都道府県警察では、所要の警備体制を確立（9/3～）
- ・ 警察庁、管区警察局及び関係都道府県警察は、関連情報の収集を実施（9/3～）
- ・ 滋賀県警、兵庫県警及び香川県警の広域警察航空隊を前進待機（9/4～）
- ・ 警視庁、関東管区及び近畿管区の広域緊急援助隊を前進待機（9/6～）
- ・ 長崎県警、熊本県警、宮崎県警、鹿児島県警及び沖縄県警にリエゾンを派遣（9/5～）

○警察災害派遣隊（9/4～） 1都2府6県 延べ1024人

(1) 広域緊急援助隊（警備部隊）（9/6～）

- ・ 熊本県派遣延べ1都（警視庁）
- ・ 宮崎県派遣延べ2県（埼玉、神奈川）
- ・ 鹿児島県派遣延べ2府2県（滋賀、京都、大阪、奈良）

(2) 広域警察航空隊（9/4～）

- ・ 佐賀県派遣延べ1県（滋賀）
- ・ 長崎県派遣延べ1県（兵庫）
- ・ 鹿児島県派遣延べ1県（香川）

(3) 消防庁の対応

○9月3日

- 11時30分 応急対策室長を長とする消防庁災害対策室を設置（第1次応急体制）
- 16時50分 都道府県、指定都市に対し「台風第10号についての警戒情報」を发出
- 17時04分 都道府県に対し「令和2年台風第10号への緊急消防援助隊の対応について」を发出
- 17時35分 都道府県、東京消防庁及び指定都市消防本部に対し「台風第10号に伴う通電火災対策の徹底について」を发出
- 18時01分 都道府県、東京消防庁及び指定都市消防本部に対し「令和2年台風第10号への消防防災ヘリコプターの対応について」を发出

○9月5日

- 20時29分 関係県に対し「台風第10号に係る早急な避難について」を发出

○9月6日

- 9時40分 消防庁長官を長とする消防庁災害対策本部に改組（第3次応急体制）

(4) 防 衛 省の対応

以下のとおり、災害派遣要請があり、災害派遣を実施。

	要請日時	要請元	要請先	活動場所	活動内容
1	9月4日（金） 13時00分	鹿児島県知事	陸自 第8師団長（北熊本）	十島村	住民避難
2	9月7日 （月） 07時15分	沖縄県知事	陸自 第15旅団長（那覇） ）	沖縄本島 ～北大東島	輸送支援

※1については、5日（土）撤収要請

○部隊の態勢等

九州・沖縄地方の部隊をもって22,000人態勢、航空機16機

○部隊の対応

連絡員（LO）の派遣状況 合計：135名

- 福岡県（計23名）：県庁（6名）、9市町（17名）
- 佐賀県（計 5名）：県庁（3名）、1市（2名）
- 大分県（計 6名）：県庁（2名）、2市（4名）
- 長崎県（計46名）：県庁（2名）、14市町（44名）
- 熊本県（計 6名）：県庁（4名）、1市（2名）
- 宮崎県（計 8名）：県庁（6名）、1市（2名）
- 鹿児島県（計25名）：県庁（11名）、6市町村（14名）
- 沖縄県（計 2名）：県庁（2名）
- 三重県（計14名）：県庁（2名）、7市町（12名）

情報所の開設

- 陸上自衛隊（36部隊）：陸上総隊司令部（東京・朝霞）、水陸機動団（長崎・相浦）、東北方面総監部（宮城・仙台）、第9師団司令部（青森・青森）、東北方面特科連隊

- (岩手・岩手)、中部方面総監部(兵庫・伊丹)、第3師団司令部(兵庫・千僧)、第10師団司令部(愛知・守山)、第33普通科連隊(三重・久居)、第13旅団司令部(広島・海田市)、第14旅団司令部(香川・善通寺)、第15即応機動連隊(香川・善通寺)、第14施設隊(徳島・徳島)、第50普通科連隊(高知・高知)、西部方面総監部(熊本・健軍)、第4師団司令部(福岡・福岡)、第16普通科連隊(長崎・大村)、第19普通科連隊(福岡・福岡)、第40普通科連隊(福岡・小倉)、第41普通科連隊(大分・別府)、対馬警備隊(長崎・対馬)、第4後方支援連隊(福岡・福岡)、第4高射特科大隊(福岡・久留米)、西部方面特科隊(大分・湯布院)、第5施設団(福岡・小郡)、第8師団司令部(熊本・北熊本)、第12普通科連隊(鹿児島・国分)、第24普通科連隊(宮崎・えびの)、第42即応機動連隊(熊本・北熊本)、第43普通科連隊(宮崎・都城)、西部方面特科連隊(熊本・北熊本)、第5地对艦ミサイル連隊(熊本・健軍)、奄美警備隊(鹿児島・奄美)、第8後方支援連隊(熊本・北熊本)、第15旅団司令部(沖縄・那覇)、第51普通科連隊(沖縄・那覇)
- 海上自衛隊(7部隊): 佐世保地方隊(長崎・佐世保)、第1航空群(鹿児島・鹿屋)、第22航空群(長崎・大村)、呉地方隊(広島・呉)、第31航空群(山口・岩国)、徳島教育航空群(徳島・徳島)、第24航空隊(徳島・小松島)
- 航空自衛隊(3部隊): 航空支援集団司令部(東京・府中)、西部航空方面隊司令部(福岡・春日)、南西航空方面隊司令部(沖縄・那覇)

部隊の活動状況

○ 陸上自衛隊(2部隊):

- ・ 第15ヘリコプター隊(沖縄・那覇)

7日(月)、第15ヘリコプター隊CH-47×1機により、沖縄電力職員12名を北大東島へ空輸(0830那覇を離陸予定)

- ・ 第43普通科連隊(宮崎・都城)

7日(月)台風の影響が弱まった以降、初動対処部隊(ファスト・フォース)をもって奄美大島島内の主要道路を偵察予定。

○ 航空自衛隊(1部隊):

- ・ 那覇救難隊(沖縄・那覇)

7日(月)0602、UH-60×1機が、被害情報収集のために離陸済(偵察地域: 沖永良部島、徳之島、奄美大島)

(5) 海上保安庁の対応

○体制

9月3日1130 官邸情報連絡室設置

9月4日1200 海上保安庁対策室設置

※その他、各管区海上保安本部にて以下のとおり非常配備及び警戒配備を発令して対応

- ①非常配備 第五管区、第六管区、第七管区、第八管区、第十管区
- ②警戒配備 第四管区

○投入勢力等

・巡視船艇・航空機

- ①巡視船艇 241隻[即応待機] (延べ：563隻)
- ②航空機 23機 (固定翼機8機、回転翼機15機) [即応待機]
(延べ：68機 (固定翼：30機、回転翼38機))

・人員

- ①特殊救難隊 11名 (羽田6名、関空5名) [即応待機] (延べ：34名)
- ②機動救難士 18名 (那覇、石垣、鹿児島、北九州、関空、美保) [即応待機]
(延べ：46名)
- ③リエゾン 13名 (延べ30名)
沖縄県0名 (延べ2名)、鹿児島県2名 (延べ6名)、福岡県2名 (延べ4名)、佐賀県2名 (延べ4名)、長崎県1名 (延べ2名)、大分県2名 (延べ4名)、熊本県2名 (延べ4名)、宮崎県2名 (延べ4名)

○航行警報等の発出状況 (4項目の避難勧告等実施状況に重複するものを除く)

- ・航行警報 11件
- ・海の安全情報 18件

(6) 総務省の対応

- 9月3日(木) 11時30分、大臣官房総務課に情報連絡室を設置
- 9月4日(金)、総務省災害関係局長級会議(第1回)開催(メール開催)
- 9月6日(日) 9時40分、情報連絡室を災害対策本部(長：大臣官房長)に改組
- 9月6日(日)、総務省災害関係局長級会議(第2回)開催(メール開催)

リエゾン派遣

9月4日 MIC-TEAM(災害時テレコム支援チーム)として災害時リエゾン派遣を検討。
 9月5日 リエゾン3名を先遣し、9月6日より九州総合通信局にて待機予定
9月6日 4県にリエゾンを先遣。

・通信サービス等の確保に関しては、9月6日(日)以降、MIC-TEAM(災害時テレコム支援チーム)として、職員を長崎県(9/6~)、鹿児島県(9/6~)、大分県(9/6~)、山口県(9/6~)、高知県(9/6~)に派遣(各日最大6名体制)。

派遣先	目的	派遣時期	派遣人数 (9月7日実績)	派遣人数累計
県	通信確保	9/6~	6名	12名
	人的支援	—	—	—
合計			6名	12名

人的支援について

- ・ 9月4日(金)、各都道府県に対し「令和2年台風第10号への対応について」を發出し、被災自治体だけでは災害対応が困難な場合は、躊躇なく応援職員の派遣要請を行うよう助言。

○ 9月2～3日、主要通信事業者に対し、通信設備等の事前確認、関係機関との連携等早期復旧体制の整備、非常用通信機器の事前貸出しや被害状況等の迅速な報告等を依頼。

○ 関係機関への依頼状況

- ・ 各地方総合通信局に対して、被災自治体・通信事業者等との連携による迅速な復旧対応、プッシュ型による積極的な災害対策用移動通信機器の貸出等を依頼
- ・ 9月4日、東海総合通信局の移動電源車1台を中国総合通信局に広域派遣。
- ・ 東京備蓄分の無線機等について、中国・四国・九州地方へ配備済み

○ 総務省災害対策用移動通信機器の貸与状況
(簡易無線機 195 台、衛星携帯電話 19 台)

貸出自治体等	貸出機器	台数	備考	(参考) 事業者貸出数
愛媛県大洲市	簡易無線機	10	9/3 運搬済	—
愛媛県西予市	簡易無線機	10	9/3 運搬済	—
愛媛県宇和島市	簡易無線機	10	9/4 運搬済	—
長崎県	簡易無線機	10	9/5 運搬済	—
熊本県	簡易無線機	30	※ 1	—
熊本県芦北町	簡易無線機	10	※ 1	—
	衛星携帯電話	3		
熊本県錦町	簡易無線機	10	※ 1	—
	衛星携帯電話	1		
熊本県多良木町	簡易無線機	10	※ 1	—
	衛星携帯電話	1		
熊本県湯前町	簡易無線機	10	※ 1	—
	衛星携帯電話	1		
熊本県山江村	簡易無線機	10	※ 1	—
	衛星携帯電話	1		
熊本県人吉市	簡易無線機	20	※ 1	—
熊本県球磨村	簡易無線機	30	※ 1	—
大分県	簡易無線機	20	9/5 運搬済	—
	衛星携帯電話	2		
沖縄県石垣市	簡易無線機	5	※ 2	—

	衛星携帯電話	1		
沖縄県国頭村	衛星携帯電話	1	※2	—
沖縄県伊江村	衛星携帯電話	1	※2	—
沖縄県渡嘉敷村	衛星携帯電話	1	※2	—
沖縄県座間味村	衛星携帯電話	1	※2	—
沖縄県粟国村	衛星携帯電話	1	※2	—
沖縄県北大東村	衛星携帯電話	2	1台：※2 1台：9/4 運搬済	—
沖縄県南大東村	衛星携帯電話	1	9/4 運搬済	—
沖縄県伊是名村	衛星携帯電話	1	※2	—
陸上自衛隊第四師団	衛星携帯電話			5
	スマートフォン	—	—	20
	タブレット			5
NTT 西日本	衛星携帯電話	—	—	1
九州電力	衛星携帯電話	—	—	6
長崎県西海市	衛星携帯電話	—	—	5
大分県佐伯市	衛星携帯電話	—	—	7
中部電力	衛星携帯電話	—	—	20
国土交通省中部地方整備局	スマートフォン	—	—	10
陸上自衛隊第14師団	携帯電話	—	—	35
民間企業	衛星携帯電話	—	—	10→9
陸上自衛隊西部方面総監部	衛星携帯電話	—	—	20
	携帯電話	—	—	100

※1 令和2年7月豪雨の際に貸出を行ったもの

※2 台風の到来時期に備え、事前に貸出を行ったもの

※3 この他、東京備蓄分の無線機を計230台移送中（いずれも4日中に到着済）

（内訳）中国地方：簡易無線機 80台、MCA無線機 10台

四国地方：簡易無線機 60台、MCA無線機 10台

九州地方：簡易無線機 50台、MCA無線機 10台

○電波法に基づく臨機の措置

- ・9月6日（日）、東京電力パワーグリッド株式会社から九州圏における台風被害の復旧応援のため、陸上移動局（34局）の移動範囲の変更申請があり即時に許可。

○関係機関への依頼状況

- ・各地方総合通信局に対してプッシュ型による積極的な災対機器の貸出の実施を依頼

<事業者の対応>

○通信関係

(1) 災害用伝言サービス

NTT 東西、NTT ドコモ、KDDI 及びソフトバンクが災害用伝言板及び災害用音声お届けサービスを展開中。

(2) Wi-Fi アクセスポイントの開放

NTT 西日本が熊本県、鹿児島県において、公衆 Wi-Fi アクセスポイントを無料開放。

○避難所等支援（再掲）

○携帯電話等貸出状況

・NTT ドコモ 衛星携帯電話 54→73 台、携帯電話 35→135 台、スマートフォン 30 台、タブレット 5 台

(7) 文部科学省の対応

【省内の体制整備等】

・文部科学省災害情報連絡室（室長：参事官（施設防災担当））を設置。（令和 2 年 9 月 3 日 11 時 30 分）

【事前の対策】

- ・近畿地方、中国地方、四国地方、九州北部地方、九州南部・奄美地方、沖縄地方の各府県教育委員会に対し、児童生徒等や教職員の安全確保と文教施設の被害状況の把握、二次災害防止を要請。（令和 2 年 9 月 2 日）
- ・東京都、東海地方、近畿地方、中国地方、四国地方、九州北部地方、九州南部・奄美地方、沖縄地方の各都府県教育委員会に対し、児童生徒等や教職員の安全確保と文教施設の被害状況の把握、二次災害防止を要請。（令和 2 年 9 月 3 日 10 時 52 分、令和 2 年 9 月 3 日 19 時 03 分）。
- ・関東甲信地方、東海地方、近畿地方、中国地方、四国地方、九州北部地方、九州南部・奄美地方、沖縄地方の各都府県教育委員会に対し、児童生徒等や教職員の安全確保と文教施設の被害状況の把握、二次災害防止を要請。
（令和 2 年 9 月 4 日 11 時 18 分、令和 2 年 9 月 4 日 11 時 31 分、令和 2 年 9 月 5 日 13 時 01 分、令和 2 年 9 月 5 日 14 時 31 分、令和 2 年 9 月 5 日 21 時 16 分）
- ・令和 2 年台風第 10 号に備えて事前に準備が必要な対策や、被害が発生した場合の二次被害を防止するための措置などについて、関係都府県教育委員会に事務連絡を发出。（令和 2 年 9 月 3 日）。
- ・被災した公立学校施設の早期復旧を図るため、事前着工の着手等について、東関東甲信地方、東海地方、近畿地方、中国地方、四国地方、九州北部地方、九州南部・奄美地方、沖縄地方の各都府県教育委員会宛に事務連絡を发出。（令和 2 年 9 月 4 日）

(8) 厚生労働省の対応

・医療関係全般

各都道府県に対し、台風の影響による医療施設等の被害情報について EMIS 等を通

じた情報収集、情報提供を依頼。また、都道府県等を通じて、管内施設管理者に対し、気象・防災情報に留意しつつ、速やかに避難するなど必要な行動をとるよう注意喚起を依頼（9/3）。

また、台風被害が予想される関係各県（徳島県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県）に対し、「台風第10号に係る早急な避難について」（令和2年9月5日付け事務連絡）に基づき、河川流域にある医療機関等の早急な避難について適切な対応がとられるよう依頼（9/5）。

・ 台風第10号に係るEMISの運用状況（9月7日05時00分）

9月2日	熊本県	EMIS警戒モードに切り替え。
9月4日	広島県	EMIS警戒モードに切り替え。
	宮崎県	EMIS警戒モードに切り替え。
	鹿児島県	EMIS警戒モードに切り替え。
	沖縄県	EMIS警戒モードに切り替え。
9月5日	愛媛県	EMIS警戒モードに切り替え。
	高知県	EMIS警戒モードに切り替え。
	長崎県	EMIS警戒モードに切り替え。
9月6日	山口県	EMIS警戒モードに切り替え。
	福岡県	EMIS警戒モードに切り替え。
	佐賀県	EMIS警戒モードに切り替え
	大分県	EMIS警戒モードに切り替え。

(4) DMAT（災害派遣医療チーム）の活動状況（9月7日05時00分）

活動中DMAT隊総数 1

○ 活動を行っている場所：合計1県

（鹿児島県（1））

<各地から派遣されているDMATの主な活動>

	活動中の DMAT隊総数	内訳			
		本部活動※	病院支援	移動中	その他
合計	1	1	0	0	0

※ 本部活動とは、都道府県調整本部の支援、被災医療機関の情報の収集、患者の搬送手段の確保の調整などであり、派遣後の現地での待機も含む。

<社会福祉施設等関係>

- 各都道府県・指定都市・中核市に対し、大雨・暴風等の影響による社会福祉施設等の被害情報の収集体制の確保や停電時の支援体制の確認とともに、被害状況の確認と速やかな情報提供を依頼。併せて、都道府県等を通じて、社会福祉施設等の管理者に対

し、気象・防災情報に留意しつつ、台風接近前の早期避難など必要な対策をとるよう注意喚起を依頼（9/3）。

○ 各都道府県・指定都市・中核市に対し、洪水等の浸水想定区域内又は土砂災害警戒区域内等、災害時に危険な場所に所在する社会福祉施設等については、防災部局と連携し、避難情報発令（警戒レベル3）時に、各自治体から個別に連絡することの徹底等により早期の避難を促すことなどを再度周知（9/4）。

○ 九州地方等の各県・指定都市・中核市に対し、河川流域に所在する社会福祉施設等の早急に避難を行うよう連絡（9/5）。

(9) 農林水産省の対応

<本省>

- ・大臣官房地方課災害総合対策室に農林水産省災害情報連絡室設置（9月2日（水）15:00）
- ・農林水産省緊急自然災害対策本部設置（9月4日（金）16:00）
- ・農林水産省緊急自然災害対策本部（第1回）を開催（9月4日（金）16:00）
（大臣が二次災害への備えや感染症対策を徹底しつつ、事前の備え、被害状況の速やかな把握、応急対応に万全を期すことを指示）

<地方農政局>

- ・九州農政局災害情報連絡本部を設置（9月3日（木）17:00）
- ・北陸農政局災害対策連絡会議を設置し、連絡会議（第1回）を開催（9月4日（金）10:15）（気象情報の注視、情報共有体制の確認）
 - ・近畿農政局災害対策連絡会を設置（9月4日（金）14:30）
- ・九州農政局災害対策本部を設置（9月4日（金）16:00）
- ・九州農政局災害対策本部（第1回）を開催（9月4日（金）17:30）
（省対策本部概要（大臣、副大臣、政務官発言等）の共有、気象情報の共有、休日の情報共有体制の確認、職員の安全確保の徹底のリマインド）

<森林管理局>

- ・九州森林管理局災害情報連絡室を設置（8月31日（月）12:00）
- ・近畿中国森林管理局災害情報連絡室を設置（9月2日（水）17:00）
- ・四国森林管理局災害情報連絡室を設置（9月3日（木）9:00）
- ・九州森林管理局災害対策本部を設置（9月4日（金）16:00）

【地方公共団体等に対する情報提供】

<9月2日（水）>

- ・農村振興局が「台風第10号接近に伴う事前点検及び被災箇所における応急対策の実施について」を通知
- ・林野庁が「台風第9号及び10号接近に伴う林道施設災害及び森林災害発生時の初動対応について」を通知

- ・林野庁が「台風第 10 号接近に伴う山地災害の未然防止について」を通知
- ・林野庁が「台風第 10 号接近に伴う山地災害等に備えた対応について」を通知
- ・水産庁が「台風第 10 号に対する備えと被害報告等について」を通知

< 9 月 3 日 (木) >

- ・大臣官房が「台風第 10 号に対する対応について」を通知
- ・生産局及び政策統括官が「台風第 10 号の接近等に伴う農作物等の被害防止に向けた技術指導の徹底について」を通知
- ・経営局が「台風第 10 号の接近等に伴う農作物等の被害防止に向けた技術指導の徹底及び農業保険の対応について」を通知
- ・水産庁が「台風第 10 号の接近等に伴う水産関係施設の被害防止に向けた対応について」を通知

< 9 月 4 日 (金) >

- ・農村振興局が「台風 10 号接近に伴う事前放流等の適切な実施について」を通知

(10) 経済産業省の対応

■ 沖縄電力管内

- ・対応体制の規模 約 1,800 名体制
事前に要員を離島派遣 (南大東島 : 9 名、北大東島 : 6 名)

■ 九州電力管内

- ・対応体制の規模 約 11,000 名体制 事前に要員を離島派遣

■ 四国電力管内

- ・対応体制の規模 約 2,120 名体制 事前に要員を離島派遣

■ 中国電力管内

- ・対応体制の規模 約 2,500 名体制 事前に要員を離島派遣

(11) 国土交通省の対応

9/3 13:00 災害対策連絡調整会議

9/4 17:00 第 1 回災害対策本部会議

○ホットライン実施状況市町村 151 市 156 町 40 村

近畿地方整備局 3 市 14 町 5 村 中国地方整備局 20 市 12 町 1 村

四国地方整備局 11 市 15 町 2 村 九州地方整備局 108 市 107 町 18 村

沖縄総合事務局 9 市 8 町 14 村

9/3 14:00 九州地方整備局と福岡管区气象台による合同記者会見を実施

9/3 17:00 水管理・国土保全局と気象庁による合同記者会見を実施

9/4 14:00 四国地方整備局と高松地方气象台による合同記者会見を実施

9/4 14:00 九州地方整備局と福岡管区气象台による合同記者会見を実施

9/4 15:00 中国地方整備局と広島地方气象台による合同記者会見を実施

9/4 11:00 水管理・国土保全局と気象庁による合同記者会見を実施

9/5 11:30 九州地方整備局と福岡管区气象台による合同記者会見を実施
9/5 14:00 水管理・国土保全局と気象庁による合同記者会見を実施予定
9/5 20:00 九州地方整備局と福岡管区气象台による合同記者会見を実施
9/6 10:00 四国地方整備局と高松地方气象台による合同記者会見を実施
9/6 11:30 九州地方整備局と福岡管区气象台による合同記者会見を実施
9/6 18:30 九州地方整備局と福岡管区气象台による合同記者会見を実施

・TEC-FORCE の派遣 【のべ 418人・日派遣 (9/3~)】

TEC-FORCE (リエゾン) の派遣 のべ 312人・日派遣 (9/5~)

(114人派遣予定 7日 7:00 時点)

TEC-FORCE (JETT) の派遣 のべ 90人・日派遣 (9/3~)

(19人派遣予定 7日 7:00 時点)

TEC-FORCE (リエゾン以外) の派遣 のべ 16人・日派遣 (9/6~)

(8人派遣予定 7日 7:00 時点)

(12) 気 象 庁の対応

- ・記者会見を実施 (9/5 20:00、9/6 09:30)
- ・気象庁と国土交通省水管理・国土保全局による合同記者会見を実施 (9/3 17:00、9/4 11:00、9/5 14:00)
- ・福岡管区气象台と九州地方整備局による合同記者会見を実施 (9/3 14:00、9/4 14:00、9/5 11:30[※气象台と整備局に加え、第七管区海上保安部・鉄道事業者との合同会見]、9/5 20:00、9/6 11:30)
- ・高松地方气象台と四国地方整備局による合同記者会見 (9/4 14:00、9/6 10:00)
- ・広島地方气象台と中国地方整備局による合同記者会見 (9/4 15:00)
- ・気象庁災害対策本部会議 (9/4 13:00)
- ・各地の气象台において、台風説明会等の実施により、自治体や報道機関に警戒を呼びかけている。
- ・JETT (気象防災対応支援チーム) を 15 県 1 村 (広島県、島根県、鳥取県、愛媛県、徳島県、香川県、山口県、福岡県、佐賀県、宮崎県、大分県、熊本県、鹿児島県、長崎県、沖縄県、沖縄県南大東村) に派遣 (9 月 3 日~、のべ 90人・日 (9 月 7日は 19人派遣))
- ・気象庁として、引き続き気象状況の把握と情報発信に努める。

(13) 環 境 省の対応

【省全体関係】

- ・環境省災害情報連絡室を設置 (9月3日11時30分)
- ・九州地方環境事務所災害対策本部立ち上げ (9月3日14時00分)
- ・第 1 回九州地方環境事務所災害対策本部会議開催 (9月4日17時10分)
- ・第 2 回九州地方環境事務所災害対策本部会議開催 (9月6日15時00分)

【災害廃棄物等関係】

- ・災害廃棄物処理に関して以下の旨の事務連絡を沖縄県、鹿児島県、宮崎県、大分県、熊本県、長崎県、佐賀県、福岡県、高知県、愛媛県、香川県、徳島県、山口県、広島県、岡山県、島根県、鳥取県に発出。(9月3日)

➤ 台風第10号により災害廃棄物が発生した場合の処理に係る初動時の対応について

【被災ペット関係】

- ・全都道府県・指定都市・中核市の動物愛護管理主管課(室)に宛て、ペット同行避難者への準備・対応等にかかる事務連絡(台風シーズンの対応等について)を発出。(9月4日)

【熱中症対策関係】

- ・中国・四国・九州・沖縄各17県(沖縄県、鹿児島県、宮崎県、大分県、熊本県、長崎県、佐賀県、福岡県、高知県、愛媛県、香川県、徳島県、山口県、広島県、岡山県、島根県、鳥取県)の熱中症予防対策担当部局に宛て、昨年の台風15号による停電や断水で熱中症による死亡者が発生したことを踏まえ、被災住民等の熱中症予防対策についての周知を依頼する事務連絡を発出。(9月4日)

8 都道府県における災害対策本部の設置状況

(1) 災害対策本部

【三重県】	9月6日	15時22分	設置
【広島県】	9月4日	14時15分	設置
【高知県】	9月6日	18時00分	設置
【福岡県】	9月6日	18時00分	設置
【佐賀県】	9月6日	15時00分	設置
【長崎県】	9月6日	10時00分	設置
【宮崎県】	9月4日	16時00分	設置
【鹿児島県】	9月5日	15時00分	設置
【沖縄県】	9月4日	14時00分	設置

(2) 災害警戒本部等(四国・九州地方)

【徳島県】	9月6日	22時21分	設置
【愛媛県】	9月6日	18時20分	設置
【熊本県】	9月6日	13時00分	設置
【大分県】	9月6日	13時00分	設置
【広島県】	9月4日	14時15分	設置
【宮崎県】	9月4日	16時00分	設置
【鹿児島県】	9月5日	15時00分	設置
【沖縄県】	9月4日	14時00分	設置